



たかなし



人権の花苗植え (6/10)



3～6年生が、花壇に花の苗を定植しました。花の苗は、人権擁護委員会のご協力を得て購入したものです。当日は、人権擁護委員の方（池田キミさん）と市役所職員の方2名が学校を訪れ植栽式に参加、作業も参観してくださいました。



ていねいに植えました。
心を込めて植えました。



人権擁護委員 池田キミさんからのメッセージ

今日植える花は人権の花です。花を植えたら、花の命を大切に守って、毎日、毎日、様子を見ながらよく育ててみてください。きれいな花が咲くように世話をする中で、周りのお友達や家の人たちに思いやりや気配りの出来る人になってもらいたいと思います。やがて、秋には、みごとな花が咲くことでしょう。花の命も人の命もはかなく、大切なものです。育てながら、人権のことなども考えてみてくださいね。

人権とは、命を大切に幸せに暮らすことができる権利のことですが、皆お互いに大切に思い合い、幸せにすごしていきたいものです。

困ったことがある時には、一人で悩まないで、人権擁護委員のお手紙でお便りを書いてください。いつでも、待っています。



校内授業研究会 [第1回 指導主事訪問] (6/16)

指導主事の先生をお迎えし、今年度1回目の校内授業研究会を行いました。今回は、1年松組の国語の授業を全職員が参観しました。仙北地域「園・小・中連携活動」の一環として、みどり園から2人の先生が、仙北中学校から2人の先生が参観にいらっしゃいました。

この日の学習は、「くちばし」という文章で、各段落が“どんな順序で構成されているのか”を見つけ出すのがねらいでした。子ども達は、それぞれの段落に共通していることを探し出し、ペアで意見交換をしたり、みんなで話し合ったりしました。そして、文章が、どの段落も同じ順序で記述されていることを発見しました。

指導主事の先生からは、子ども達の学ぶ姿がとても立派であることを褒めていただきました。特に、集中してお話を“聴いている”ことや、その集中が授業のおしまいで途切れなかったことをたいそう褒めていただきました。(とても驚いていらっしゃいました。)



授業の最初も最後までこの集中力！
更に、子ども達が温かく関わり合う雰囲気も素晴らしいので褒めていただきました。



書く姿勢も、鉛筆の持ち方も、学ぶ意欲も立派！



ペアでの学び合いも、しっかりできました！



発表の意欲も、発表の仕方も、とても立派でした！

